

12/9 朝日

GoTo 予備費から3000億円 トラベル

自民党的森山裕・国対委員長は8日、国会内で立憲民主党の安住淳・国対委員長と会談し、政府が新型コロナウイルスに対応するため予備費から約3700億円を支出する方針を伝えた。うち約3千億円は6月末まで延期される観光支援策「Go To トラベル」事業にあてられる。

政府によると、3千億円は当面の予算不足に加え、2月から6月末までの延長分の費用となる。1月18日召集予定の通常国会で議論される今年度3次補正予算の成立を待つことは間に合わない可能性があるため、予備費で対応する」と決めたとみられる。

このほか、約700億円を使い、生活が苦しいむじり難世帯を支援する「臨時特別給付金」を再支給する。11日閣議決定され、その後の衆参の予算委員会の理事懇談会で質疑が行われる。

予備費は、災害など予想外の出来事に対応するためにあらかじめ準備しておく費用で、通常は5千億円程度。安倍政権は新型コロナ禍機応変に対応するために、予備費として予算例の11・5兆円を確保した。森山氏との会談後、安住氏は「感染拡大の原因の一つである人の移動を促進する」と補助金を出してくる。菅義偉首相のやつこねじゆせ、「Go To 感染拡大」と語った。

(小泉浩樹)